

人材がどんどん輝きだす、育成方法をご存知ですか？

点から線へ 持続性のある人材教育をインバスケットでつなぐ

- 人事担当者に向けて、模擬体験ツールを用いた展示会を10月10日・11日に東京で開催 -

日本で唯一「インバスケット (※)」というシミュレーションツールだけを研究・開発し、年間 40,000 冊以上の教材を全国へ届けている株式会社インバスケット研究所 (本社：東京・江東区 代表取締役 鳥原隆志) は、10月10日 (木)・11日 (金) に「インバスケット展示会 2019」を開催いたします。テーマは、ズバリ「未来につなげる人材育成」。働き方改革や IT 化など生き方・働き方そのものが複雑になり、不安定な状況の中での人材育成は、既存の教育方法や成功事例が通用しなくなっています。そうした中で弊社はインバスケットを時代に合わせてコンテンツを常に開発・変化をさせ、**現在と未来に役立つ「持続性のある教育」**をお伝えします。

また、当日は教育から実際に行動を変化させるまでを「行動科学」の考え方も交えてご紹介します。日本で「行動科学」の第一人者である石田氏をゲストでお呼びし、納得度の高い内容となっております。

大変お忙しいかとは存じますが、メディアの皆様にも、ご取材・ご体験いただければ幸いです。

「インバスケット展示会 2019」概要

開始日時：2019年10月10日 (木)～11日 (金) 10:00～17:00

開催場所：タイム 24 ビル 1階受付 (東京都江東区青海 2-4-32)

参加費：無料



詳細・お申込みはこちら→



《ゲスト》

(社) 行動科学マネジメント研究所 所長

(株) ウィル PM インターナショナル 代表取締役社長

石田 淳氏 (10月11日登壇)

《その他のプログラム》

【10月10日】▽階層別 教育プログラムのご紹介

▽目的別 評価方法のご紹介、評価結果からの教育方法のご紹介

▽最新トレーニングツール (インバスケット・eラーニング) の体験

【10月11日】▽ (株) LIXIL 様による事例のご紹介

▽若者向け 最新コンテンツ (インバスケット・ボードゲーム) の体験

▽評価方法の裏側をご紹介 等

※「インバスケット」とは：1950年代にアメリカ空軍で導入されたトレーニングツールで、決裁がされていない書類が入った「未処理箱」を意味します。制限された時間内に主人公の立場になりきり、どの職場でも起こりうるような案件を、的確に、かつ迅速に、精度高く処理を行うことができるのかを測るビジネスシミュレーションゲームです。従来の“知識詰め込み”型の研修とは異なり、それまでに行われた教育・研修内容を“実践に繋げることができる”というのが大きな特徴です。

株式会社インバスケット研究所 東京本社 (代表取締役 鳥原 隆志)

〒135-0064 東京都江東区青海 2-4-32 タイム 24 ビル 17階

TEL： 03-5579-6555 / FAX： 03-5579-6415

◇広報担当者 唄(ばい) 麻里絵 (大阪本社 072-242-8970)

◇営業担当者 岸本/矢野 (東京本社) houjin_tk@inbasket.co.jp

【 石田 淳 (いしだ じゅん) 】

<現職>

社団法人行動科学マネジメント研究所 所長
株式会社ウィル PM インターナショナル 代表取締役社長 兼 最高経営責任者
社団法人組織行動セーフティマネジメント協会 代表理事
日経 BP 主催『課長塾』講師



<略歴>

米国のビジネス界で大きな成果を上げる行動分析を基にしたマネジメント手法を日本人に適したものに独自の手法でアレンジ。「行動科学マネジメント」として確立。その実績が認められ、日本で初めて組織行動の安全保持を目的として設立された社団法人組織行動セーフティマネジメント協会代表理事に就任。

グローバル時代に必須のリスクマネジメントやコンプライアンスにも有効な手法と注目され、講演・セミナーなどを精力的に行う。

趣味はトライアスロン&マラソン。2012年4月にサハラ砂漠 250km マラソン、2013年11月には南極 100km マラソン&南極トライアスロンに挑戦、ともに完走を果たす。

<代表的な著書>

『図解 すごい「実行力」「結果」は3日が出る!』 三笠書房
『40歳を過ぎても「会社に必要とされる人」でいるための学ぶ技術』 日経 BP 社
『最高のチームに変わる「仕組み」の作り方 行動科学的リーダーシップ』 実業之日本社 他

=====
【 鳥原 隆志 (とりはら たかし) 】

<現職>

株式会社インバスケツト研究所 代表取締役
一般社団法人日本判断力向上連盟 代表理事
日経 BP 主催『課長塾』講師



<略歴>

1994年、株式会社ダイエーに入社。販売部門や企画部門を経験し、10店舗を統括する食品担当責任者(スーパーバイザー)として店長の指導や問題解決業務に努める。管理職昇進試験時にインバスケツトに出会い、自己啓発としてインバスケツト・トレーニングを開始。

2009年、日本で唯一のインバスケツト教材開発会社として、株式会社インバスケツト研究所を設立し代表取締役に就任。法人向けのインバスケツト教材開発と導入をサポートする、日本のインバスケツト・コンサルタントの第一人者としてテレビやラジオに出演し、ビジネスパーソンの行動分析をするなど活動中。国内外での講演や、研修実績多数。延べ受講者数は12,000名以上を数える。(2016年6月時点)

2012年、最初の著書「究極の判断力を身につけるインバスケツト思考(WAVE出版)」が2012年ビジネス書大賞書店賞受賞を受賞。その他、これまでに執筆した著書は40冊以上累計70万部を超える。(2018年4月時点) 航空自衛隊 連合幹部会 機関誌『翼』に継続的に掲載中。

<代表的な著書>

『究極の判断力を身につけるインバスケツト思考』 WAVE 出版
『ビジネス偏差値70の人の答え 40の人の答え』 朝日新聞出版
『トップ1%に上り詰める人が大切にしている 一生使える「仕事の基本」』 大和出版 他

【 インバスケット研究所 】

◆事業内容

- インバスケット法を用いた個人・法人向け教材開発・販売
- インバスケット法を用いた人材育成、並びに能力開発に関する各種セミナー
- 講習会・研修会の企画・開催、並びに運営・管理
- インバスケット法を用いたヒューマンアセスメントに関する情報、並びにサービスの提供
- マーケティングリサーチ業務、及び経営コンサルタント業務 など

◆主な取引先

株式会社吉野家ホールディングス	グループアカデミー	宮崎県自治研究所
株式会社ノーリツ		茨城県自治研究所
大阪朝日新聞販売協同組合		神戸市役所
医療法人 清和会		三井住友海上プライマリー生命保険株式会社
早稲田大学 エクステンションセンター		株式会社静岡朝日テレビ
株式会社日経 BP 社 (課長塾)		NTT ファイナンス株式会社

《講演実績》

(一社) 全国信用金庫協会	学校法人常翔学園 摂南大学
兵庫県職業能力開発協会	日本食研ホールディングス株式会社
パナソニックグループ労働組合連合会	SMBC コンサルティング株式会社
中外製薬株式会社 労働組合	京王電鉄バス株式会社
(一社) 日本フランチャイズチェーン協会	西日本電信電話株式会社
福井県庁	みずほ総合研究所株式会社
公立大学法人 熊本県立大学	NEC グループ労働組合連合会

他

◆沿革

- 2009年 11月 日本初のインバスケット専門機関として「株式会社インバスケット研究所」設立
本社を大阪府堺市深井沢町に置く
- 2011年 6月 書籍『究極の判断力を身につける！インバスケット思考』をWAVE出版より発売
- 2012年 5月 書籍『究極の判断力を身につける！インバスケット思考』がビジネス書大賞 2012
書店賞を受賞
- 2013年 4月 東京都港区新橋に「東京オフィス」を開設
- 6月 三井住友海上プライマリー生命保険株式会社様と業務提携、共同開発を発表
- 12月 大阪府堺市深井水池町に本社を移転
- 2015年 6月 第1回「判断力検定試験」実施
- 2016年 5月 東京オフィスを「東京本社」とし、東京都江東区へ移転
「インバスケット研修センター」を同時に開設
- 10月 WEB インバスケット提供を開始
- 2017年 11月 NHK Eテレ「オイコノミア」に鳥原隆志が出演
- 12月 大阪府「男女いきいき・元気宣言」事業者に登録
- 2018年 6月 株式会社アタックス・セールス・アソシエイツ様と協働開発を発表
- 2019年 4月 「インバスケット大阪研修センター」を開設

また、弊社代表 鳥原隆志の執筆本は40冊以上あり、累計発行部数は70万部以上に及ぶ。
2020年には50冊を超える(予定)。

